



特集

若者達が見た戦争



今月のカバー

えんたいごう 掩体壕

海上自衛隊鹿屋航空基地内に残る掩体壕。掩体壕は戦時中に航空機や物資を敵の攻撃から守るために作られたもので、コンクリート製や土をコの字に盛ったものなどがありました。

目次 contents

- 03 大人の社会見学
(株)ジェーエフフーズ
- 04 特集
若者達が見た戦争
- 10 街フォトスクラップ
- 14 かのやカンパチで地域おこし
- 16 夏祭り特集
- 18 10月1日は国勢調査
- 20 情報掲示板
- 24 Health Care まちの保健室
- 25 市民のひろば
- 26 地域おこし協力隊活動レポート、Close Up
- 27 明日への扉
田口 和行さん



統計情報

平成27年7月1日現在(前月比)

- 人口／ 103,601人 (+12)
- 男性／ 49,133人 (+34)
- 女性／ 54,468人 (-22)
- 世帯／ 45,660世帯 (± 0)
- 面積／ 448.33km²

市の花 ばら

アッシュ・ウェンズデー
白に近い淡いライラック色は珍しい花色で、清楚な雰囲気をもつ人気品種。直訳の「灰の水曜日」とは、キリスト教の行事を意味します。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
F Mかのや (77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater

映画情報 ジュラシック・ワールド(2D)



あのテーマパークが20年の時を経て、遂にオープン！全世界オープニング興行収入合計で5億2,410万ドルという破壊的な数字を樹立し、堂々の第1位を獲得した話題作が遂に日本で上映。

◎上映時間 (125分)

- ①10時～ (吹き替え)
- ②13時～ (吹き替え)
- ③16時～ (吹き替え)
- ④19時～ (字幕)

◎鑑賞料

- 一般／1,800円 高・大学生／1,500円
- 中学生以下／1,000円 60歳以上／1,000円

問リナシティかのや ☎35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。また他の割引券との併用はできません。

8/5水～
(終映日は未定)



割引券をお持ちの方に300円(60歳以上を除く)中学生以下は200円を割引します。
特別割引券
ジュラシック・ワールド

大人の 社会学 見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

(株)ジューエフフーズ



川西町3949
☎44-3326

ナビゲーター

(株)ジューエフフーズ
代表取締役社長 恵森 清志さん
えもり きよし



(株)ジューエフフーズは、鶏肉加工食品の製造会社として昭和63年7月に(株)ジャパンファーム(本社：大崎町)の全額出資による系列会社として設立。同年に川西町の鹿屋内陸工業団地に立地しました。今回は、代表取締役社長の恵森清志さんに、お話を伺いました。

「年間売上高は約17億円。従業員61人(男：23人、女：38人)と協力会社職員86人の計147人が働いています。」

原料には、地下水と(株)ジャパンファームのオリジナル飼料で飼育された風味豊かな『桜島どり』を使用しています。脂身が少なく、低コレステロールにもかかわらず、高たんぱくでジューシーな鶏肉です。

工場では原料・未加熱・加熱の3班に分かれて、徹底した品質管理のもとで作業を行っています。作業手順ですが、まず工場に届いた鶏肉を用途に応じた大きさにカットしてスジや軟骨等を取り除きます。次に検品で合格した鶏肉を調合された調味料に漬けて下味を付けた後、未加熱用と加熱用に分けます。

未加熱用は下味の付いた鶏肉に衣を付けたり、そのままの状態です。加熱用は、下味の付いた鶏肉の表面に特性タレを付けて照り焼きにしたり、蒸したり溶岩焼きなどにします。特に溶岩焼き



は、遠赤外線効果でじっくりとジューシーに焼き上げます。美味しさと共に安全と品質にこだわった自信作は、皆さんから好評をいただいています。

工場は設立以来、増設を繰り返すなど、順調に業績を伸ばしています。現在も本社工場隣に第2工場を建設中で、来年2月に操業開始予定です。また、新職員の募集も行っています。

(株)ジューエフフーズは、これからも地域経済への活性化のため、『地球』と『ひと』の健康に貢献する企業でありたいと思っています。」

～戦後70年を迎えて～

若者達が見た戦争

太平洋戦争が終結して今年で70年。

多大な犠牲を出したこの戦争で、中心的な役割を果たしたのが当時の若者たちでした。

中でも海軍の鹿屋、笠野原、串良の3つの基地を抱えていた鹿屋市には、特別攻撃隊員として全国から多数の若者が集結し、尊い命が失われました。

また地元からも女学生などが学徒動員され工場での労働を行ったり、

子どもたちが滑走路の石ころ拾いや掩体壕^{えんたいごう}作りを行うなど、

戦争は軍人のみならず市民の生活にも大きな影響を与えました。

当時の若者はどんな体験をし、どんな事を考えていたのでしょうか。

戦争について語ることができる人が減り続ける中、70年前の記憶を辿り、

今改めて平和や命の大切さについて考えます。



鹿屋会談

昭和16年12月8日、日本はハワイの真珠湾に停泊していたアメリカの艦隊と基地に奇襲攻撃を行い、太平洋戦争が幕開けしました。実はこの真珠湾攻撃には鹿屋が大きく関わっています。

昭和16年2月、鹿屋に司令部を置く第11航空艦隊の大西瀧治郎参謀長は、山本五十六連合艦隊司令長官からの手紙を手に、志布志湾に停泊していた第1航空艦隊の源田實参謀を鹿屋基地内の参謀長公室に呼び出して極秘会談（通称・鹿屋会談）を行いました。

手紙には「国際情勢の如何によっては、日米開戦に至るかもしれない。我が方は何か余程思い切った戦法をとらなければ勝つことはできない。そ

◀ 鹿屋会談が行われた参謀長公室がある一ビルの当時（上）と現在（下）の写真



※一ビルは今年度中に解体予定です

れには、ハワイ方面にある米国艦隊主力を痛撃し、当分の間、米艦隊の西太平洋侵攻を不可能にしなければならぬ。この作戦をどのような方法によつて実施すれば良いか研究してほしい。」と書かれていました。手紙を一読した源田参謀に対し、大西参謀長は攻撃方法の研究を打診します。こうして生まれた作戦が真珠湾攻撃でした。

戦局悪化と特攻

真珠湾攻撃やマレー沖海戦、セロン沖海戦で勝利を収め、序盤こそ戦いを優位に進めた日本でしたが、昭和17年6月のミッドウエー海戦で、米機動部隊の反撃を受け空母4隻を失うという大敗北を喫しました。

また昭和19年6月のマリアナ沖海戦では、動員した艦載機のほとんどを失うなど壊滅的な打撃を与えられてしまします。

他にもサイパン陥落、インパール作戦の失敗などが重なり窮地に立たされた日本は、アメリカをはじめとした連合軍の沖縄及び本土への上陸阻止と局面打開を目的として、爆弾を抱えたまま敵艦船に体当たりする「特攻」を作戦として採用します。

そしてここ鹿屋から多くの若者が飛び立っていったのです。



鹿屋基地から出撃した特攻隊員の遺族が市内にいらつしやいます。

下堀町に住む稲村ツヤ子さん（79歳）の兄、徳永幸雄さんは、昭和20年3月21日に第一神風桜花特別攻撃隊・神雷部隊戦闘隊員として生まれ育った鹿屋から出撃し、23歳で戦死しました。ツヤ子さんが9歳のときでした。

幸雄さんは7人兄弟の長男として永野田町で生まれました。責任感が強く、真面目で勤勉な兄だったとツヤ子さんは振り返ります。

「兄は軍人だった母の兄弟の影響で幼いころから海軍に憧れていたようです。しかし長男ということもあり、両親は軍隊に入ることを猛反対していました。」

兄が勉強をしていると父がよく『はよ寝らんか！』と叱っていたそうです。それでもどうしても海軍に入りたいかた兄は、布団を被り、豆電球の明かりを頼りに勉強していたと母は話していました。」

最後の挨拶

猛勉強の結果、念願が叶い幸雄さんは10代後半で海軍に入隊します。

そして各地の基地を経て特攻隊の隊員として鹿屋基地に配属されました。

「出撃を前にして、兄から家に帰る

海軍の特別攻撃隊員の主な構成は学徒出陣の士官と海軍飛行予科練習生たちでした。

学徒出陣とは、昭和18年から兵力不足を補うため行われた、大学等に在籍する20歳以上の文科系などの学生を在学中で徴兵し出征させたことを言います。また海軍飛行予科練習生とは20歳未満で入隊した少年飛行兵のことです。

つまり特攻作戦は夢や希望に満ち溢れた20歳前後の若者たちが中心となって行われ、鹿屋基地からは908名、串良基地からは363名の特攻隊員たちが南方の空へ向けて飛び立ち、二度と帰ることはありませんでした。

神風特別攻撃隊



串良基地から飛び立つ特攻機(阿部徹雄撮影/毎日新聞社提供)

少女が繫いだ 2週間の恋

特攻隊員の出撃地となった鹿屋には各地に隊員たちの宿泊所が設けられました。しかしそれだけでは足らず周辺の民家などに寝泊りする隊員たちも大勢いたようです。

西原1丁目の城之下テル子さん（82歳）は戦時中、上谷町にあつた民家と呼ばれて遊びに行つた時に、ある2人の特攻隊員と出会います。

その民家は大きな家で、5、6の部屋があり、隊員たちが日替わりで泊まりに来ていたそうです。城之下さんは当時のことをこう振り返ります。

「2人の名前は諸藤さんと佐久間さんと言いました。歳は



▲諸藤さんと佐久間さんの名前が書かれた小塚公園の慰霊碑に手をかざす城之下テル子さん



徳永 幸雄
海軍一等飛行兵曹

昭和20年3月21日
鹿屋基地から出撃。享年23歳



▲昭和20年3月21日の出撃の様子
© 樹文林堂 © 榎本哲



▲出撃の前に笑顔で写真に写る幸雄さん

と連絡がありました。家族全員久しぶりに兄が帰ってくるのを楽しみにしていたのを覚えていますが。

兄は家に一泊して、翌朝鹿屋基地に帰りました。その時母に『家に帰るのは今日が最後です。鹿屋

基地を飛び立つたら家の上空で3回旋回する

のでそれが自分だと思っ

た。兄は約束どおり家の上で旋回し、母はタオルを竿に巻きつけて飛行機に向けて振ったそうです。

兄は出撃の日に革のトランクを置いていきました。後で開けてみると中には、特攻隊員がつけるマフラーやアルバム、家族に宛てた遺書や通帳などが入っていました。しかしあ

る時、盗難に遭い、手元には2枚の写真しか残りませんでした。」

幸雄さんが出撃してしばらくして

から、ツヤ子さんら家族は鹿児島市に遺骨を受け取りにいきました。

「帰宅後骨つぼを開けてみたところ中には貝殻がいくつか入っているだけでした。それを見て家族全員で泣き

ました。普段は気丈な母が泣いたのを見たのはそれが最後でした」

今を生きる若者へ

戦後70年がたちますが、ツヤ子さんはいまだに戦争のことを忘れられないと言います。

「兄は23歳で亡くなり、青春時代の全てを失いました。それと比べれば私たちはなんと恵まれているのだ

ろうと思います。私自身も戦争で怖い思いをしました。幼い日に経験した空襲の恐怖は今でも忘れることはできません。終戦前には頻繁に空襲があり、落ち着いて勉強することができませんでした。

今の若い人に伝えたいことは、この戦争を忘れてはいけないということです。そして今の平和な世の中を守って

いってほしいと思います」

兄は生まれ育った鹿屋から 23歳で出撃しました



稲村ツヤ子さん(79歳)

ろうと思います。

私自身も戦争で怖い思いをしました。幼い日に経験した空襲の恐怖は今でも忘れることはできません。終戦前には頻繁に空襲があり、落ち着いて勉強することができませんでした。

今の若い人に伝えたいことは、この戦争を忘れてはいけないということです。そして今の平和な世の中を守って

いってほしいと思います」

ある時、当時通っていた西原小学校のオルガン室に遊びに行つたときに諸藤さんがいました。

私を見つけた諸藤さんは、オルガンを弾いている女性に手紙を渡してくれと頼んできました。その後何回か2人のやりとりを仲介したと思います。

諸藤さんの最後の手紙は同僚の隊員さんが持つてきて、その時『諸藤は南方に転勤になり、これが最後だ』と言われました。

しかし何か月も経ってから、民家の人から2人は特攻隊員として飛び立って戦死したと聞かされ涙が止まりませんでした。

戦後諸藤さんの最後の手紙を私に託した元隊員さんが『諸藤は2週間の恋をした』と話していたことを人づてに聞かされました。

男女が面と向かって話すことが許されないそんな時代でした。」

許されなかった整備のミス

串 良町の北田忍さんは志願して鹿屋基地内の空廠(航空機の部品の製造や整備を行うところ)で昭和19年から働き始めます。まだ14歳のときでした。

「最初は見習い工員として養成所に入り、航空機の整備のための勉強や実技の訓練を受けました。

その後、鹿屋基地内の空廠で零戦や一式陸攻といった航空機の整備を行いました。当時鹿屋基地にあった航空機は、ほとんど整備していました。

当時の航空機の部品は同じ部品でも穴の大きさなどが違ったりして、他の機体から部品を流用するのにも苦労しました。後に知った話では、アメリカ軍は部品の品質管理が行き届いており、部品の流用もスムーズに行われていたそうです。

隊員の命に関わるため、整備はミスが許されず、誰かがミスをすると連帯責任で上官からお尻を叩かれました。それが一番辛かったです。何回も棒で叩かれ、気絶する仲間もいました。

昭和20年3月21日には特別攻撃隊の神雷部隊の出撃を帽子を振って見送りました。多数の航空機が出撃しましたが、本来帰還するはずの航空機もほとんど戻ってきませんでした。

歴史は繰り返します。今の若い人たちには、もっと歴史についてしっかり勉強してほしいです。」

元第22空廠見習い工員
北田忍さん(85歳)串良町岡崎



伝えたい戦争の記憶

元学徒通信隊

勝目アサエさん(86歳)新生町



毎日生きることに必死でした

新 生町の勝目アサエさんは高山高等女学校の学生時代に学徒通信隊として動員されました。

昭和20年、特攻機の出撃命令を出す重要な役目を担う第五航空艦隊が鹿屋基地に設置されました。

学徒通信隊は、各地の基地と特攻機の出撃情報などを電話でやりとりをしました。

「最初は鹿児島市内の電話局から人が来て電話の受け方やかけ方の訓練があり、その時はまだ基地内にいました。

しかし、昭和20年3月18日に鹿屋基地が空襲を受け、その後は新生町の地下壕に移り通信業務を行いました。

この業務は高山高等女学校の他にも鹿屋・末吉・志布志の高等女学校の生徒もいて交代で24時間勤務を行っていました。当時は毎日の業務をこなすことに必死で、周りのことを気にかける余裕はありませんでした。

唯一の喜びといえば1か月に1回ほど家に帰る時でした。当時は貴重だった石鰯や羊羹などを土産として持たしてもらったのを覚えています。

今の人たちは自由に生きていて幸せですね。私たちは物がなく青春を謳歌することができませんでした。戦争をしてはいけません。平和な世の中が一番だと思います。」



次世代の若者たちへ

▲高須町の金浜でアメリカ軍上陸の話聞く子どもたち



もえこ
川崎 萌子さん
(鹿屋東中学校2年)

戦争について学び 発信していくことが大事

昨年度行われた「平和の花束2014」で最優秀賞を頂いたことで、よりいっそう戦争について知りたいと思い、今回親子戦跡バスツアーに参加しました。

今回のツアーで印象に残っていることは高須町の金浜で、山下巖さんがアメリカ軍上陸の話をしたことです。話を聞く前は、ここにアメリカ軍が上陸したとはなかなか実感がわかなかったのですが、実際に体験された方の話はとても説得力がありました。

また一緒に同行された平和学習ガイドの方の話もわかりやすく良かったです。

今回ツアーに参加し、戦争体験者の方の話などを聞いて、絶対に戦争をしてはいけないと改めて思いました。

今の平和な社会を未来に残していくため、私たち若い世代が戦争について自分で考え、周りにも発信していくことが大事だと思います。

7月28日、鹿屋市内の戦跡めぐり、戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える「親子戦跡めぐりバスツアー」が開催されました。特攻隊員の宿舍などがあつた野里町の「桜花の碑」の前では、今年4月に認定された平和学習ガイドが、当時の特攻隊員の生活の様子や、桜花の碑ができた経緯などを説明。浜田町の「海軍坂元砲台跡」では、戦時中に浜田町に住んでいた柿内徳藏さん（84歳）が、アメリカ軍の進駐に備え砲台が設置され、高須の方向に砲身が向いていたことや、終戦後アメリカ軍が砲台を爆破したのを目の前で見たことなど、貴重な体験

談を語りました。今回行われたバスツアーの他にも、戦後70年の今年は、リナシティかのやで戦時中の写真や体験談などを展示する企画展（8月18日まで）や児童・生徒の平和へのメッセージを発信する「平和の花束2015」を8月18日に開催します。戦争を風化させず語り継いでいく役目は、戦争を体験していない世代に引き継がれます。「戦後70年だから」、「テレビで特集をしていたから」などきつかけはどんなことでも構いません。身近なところで起こった戦争の歴史について学び、平和について今一度考えてみてはいかがでしょうか。

イベント



マリンスポーツで夏の海を楽しむ

7月19日、高須・浜田海岸で「マリンスポーツ2015 in かのや」が開催されました。
 当日はヨットやパドルボード、ジェットスキーなどの体験が行われ、参加者は普段なかなか体験できないマリンスポーツを満喫。
 またあいにくの雨となりましたが、砂浜で行われた綱引きやビーチフラッグでは、雨を吹き飛ばすような子どもたちの元気な歓声が響き渡っていました。



市役所でミュージカルを堪能

7月24日、市役所1階の市民ホールロビーで、ミュージカル「花いくさ」のキャンペーンコンサートが行われました。「花いくさ」は、花の名手・池坊専好と茶の名人・千利休の友情をテーマにした作品で、11月に国民文化祭「市民ミュージカルの祭典」で発表される予定。今回はそのPRのために行われたもので、観客は感動的な生の歌と踊りを楽しんでいました。

みんなのイマをパシャ!!
街コオト
スクラップ

スポーツ

バレーボール教室を開催



7月11日串良平和アリーナ、12日鹿屋体育大学で、市内の小学生～高校生を対象としたバレーボール教室が開催され、約200人が参加しました。指導者は、女子バレーボール・Vプレミアリーグの昨年の覇者である「NECレッドロケッツ」の選手やマネージャー6人。子どもたちは、パスやレシーブ、アタックなどの基本動作の指導や動作を身に付けるための楽しい練習方法を教わっていました。



ばら園で夕涼みを満喫

7月19日、かのやばら園で「納涼祭」が開催されました。あいにくの雨の中での開催となりましたが、ばら園初の「そつめん流し大会」をはじめ、フラダンスやアコースティックライブなどが行われました。また世界のビール祭り、世界の民族衣装を身につけた体験など、たくさんのお客様が参加し、家族や仲間同士で夕涼みを楽しんでいる様子でした。

高隈地区の再生に一致団結



7月3日、高隈地区交流センターで、高隈地区コミュニティ協議会設立総会が開催され、関係者など約90人が参加しました。

総会では、協議会設立までの経緯や住民アンケート結果の説明のほか、事業計画や予算案等の協議が行われました。今後高隈地区まちづくり計画書に基づいて「高隈の恵みを活かし人々が集う郷づくり」の実現を目指します。



明るい社会の実現を目指して

7月1日、「社会を明るくする運動」の保護司会鹿屋支部・鹿屋市更生保護女性会のメンバーが市役所を訪れました。これは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生についての市民への理解を深めようといわれたもの。

同メンバーは内閣総理大臣と県知事からのメッセージを市長に伝達した後、市内の大型スーパー等で啓発活動を行いました。

立地企業懇話会を開催



7月23日、市内のホテルで鹿屋市立地企業懇話会が、市内の立地企業20社や5つの高校、国・県・市の関係者など約50人が参加して行われました。

懇話会では、九州経済産業局の石丸晃参事官による「地方創生の動向について」と題した講演会のあと、意見交換会が行われ、求人状況や高速道路開通効果などについて意見が出されていました。

畜産農家が連携して新商品開発



7月22日、リナシティか のやで「こ褒美ミックスカレー」と弁当の披露会が行われました。

今回、市内の畜産農家9戸で構成する「かのや畜産ブランド確立サポート研究会」では、黒豚・さつま地鶏・シャポーン鶏・ダチョウ・合鴨の5種類を使用したレトルトカレーと弁当の販売を開始。今後、全国へ「かのやブランド」を発信していきます。

苦手なものを美味しく味わって



7月8日・15日、鹿屋女子高校家庭クラブの生徒と西原台小学校、第一鹿屋中学校の交流給食が行われました。

これは南部学校給食センターから依頼を受けた同クラブが、小中学生の苦手な食材や旬の食材を美味しく食べられるよう工夫した献立を作成したことから行われたもの。

子どもたちは「がうりやオクラなどを使った料理を美味しく食べていました。」

租税普及のためにDVDを作成



7月13日、鹿屋肝属法人会青年部が作成した、租税教育用DVDの贈呈式が笠野原小学校で行われました。

これは、同会が昨年30周年を迎えた記念に、子どもたちに「税金」について身近に感じてもらいたいと、小学生に人気のある薩摩剣士隼人のメンバーが登場するDVD(約15分)を作成したもので、市内の24小学校全校に配布されました。

夏本番!! 海開き



7月7日、浜田町の浜田海水浴場で「夏季観光施設の安全祈願と開設式」が行われました。

消防、警察、地元関係者など約40人が参加して、安全祈願の神事が松林の広場で行われた後、高須保育園の園児39人が、元氣一杯に初泳ぎを披露するため海に飛び出していました。

浜田、高須両海水浴場は、夏休み最終日となる8月31日まで営業されます。

高須駅の100周年を記念して



7月11日、高須町民会館で高須駅100年の記念式典が行われました。

式典に先立ち、地元国鉄OBが昔の様子などを解説しながら100年前の旧大隅鉄道跡の歩行が行われました。

また式典では写真展示や地元の中学生による列車に関する曲のブラスバンド演奏、昔の高須駅の思い出語りなどが行われ、参加者はおどろきの高須駅に思いを馳せていました。

行政



空き家の有効活用のために
7月23日、市役所で「空き家バンク制度を利用した空き家の媒介等に関する協定調印式」が行われました。
この協定は、市と県宅建業協会が、市内の空き家の有効活用のため、空き家の媒介等に関し相互の連携・協力等を図り、空き家バンク制度を円滑に推進するために締結したものです。
今後、定住促進や地域活性化への効果が期待されます。

水産業



新しい水の供給施設が完成
7月21日、吾平町上名で吾平第2水源地完成式が行われました。これは平成22年度から進めてきた施設整備の完成と水の供用開始に伴い実施したものです。
式では、土地提供者への感謝状贈呈や、新水源地の水の試飲が行われました。
第2水源地からは吾平町全給水区域の57%、1,760世帯に安定的に給水されることになります。

マダイの稚魚を放流

7月9日、鹿屋港沖合で、花岡小学校4年生の児童26人が、ふ化後3か月のマダイの稚魚の放流に参加しました。
この放流は、「豊かな海づくり」を推進するために、毎年行われているもので、児童は「元気に大きく育ってね」と言葉をかけながら約7cmのマダイの稚魚約27,000尾を放流。
稚魚は、元気に海へ泳いでいきました。

講演

「大隅の歴史・文化」を語る



7月12日、リナシティかのやで、国文祭「プレイベント」歴史と未来 大隅ふるさと講演会が開催されました。当日は薩摩藩の歴史に詳しい県立図書館長の原口泉氏による基調講演をはじめ、大隅の歴史研究で有名な九州大学名誉教授の秀村選三氏、かごしま探検の会の東川隆太郎氏の3人によるトークショーが行われ、観客は講師らのユニークな話に楽しく聴き入っていました。

表敬

国際協力体験でカンボジアへ



7月7日、県青少年国際協力体験事業でカンボジアへ派遣される鹿屋工業高校3年の久保佑太さんが市役所を表敬訪問しました。

久保さんは「将来の夢である青年海外協力隊員に、一歩近づくと話していました。久保さんは現地で、青年海外協力隊員やNGOの活動現場の視察、学校訪問、現地住民との交流を行う予定です。

レスリング全国大会出場



7月1日、5月に開催された「県高等学校総合体育大会レスリング競技大会」で団体戦優勝、7階級で個人戦優勝を収め、8月開催のインターハイ出場を決めた鹿屋中央高校のレスリング部の監督、選手らが市役所を表敬訪問しました。

少年ソフトボール全国大会出場



7月2日、5月に行われた「第29回全日本ソフトボール大会鹿児島県予選会」で優勝し、全国大会への出場を決めた野里ソフトボールスポーツ少年団のメンバーと監督が市役所を表敬訪問しました。

壮年ソフトボール全国大会出場



7月14日、6月に開催された「第30回全日本壮年男子ソフトボール選手権大会県予選」で優勝し、9月に開催される日本マスターズ大会への出場を決めた鹿屋KSCの選手と市ソフトボール協会の役員らが市役所を表敬訪問しました。

障害者ボウリング全国大会出場



7月14日、5月に開催された「第9回県障害者スポーツ大会」で第3位となり、「第15回全国障害者スポーツ大会」への出場を決めた小林岳弘さんが市役所を表敬訪問しました。小林さんは「全国大会優勝を目指します」と話しました。

ボランティア

肝属川をきれいに



7月19日、下祓川町樋渡橋から吾平町馬込橋までの肝属川流域で「第32回肝属川クリーン作戦」が開催されました。当日は、周辺の町内会や各種団体など81団体、約1,300人の市民が参加しました。

イベント広場を清掃



7月24日、かのやイベント広場で鹿屋土木協同組合11社22人による河川護岸の清掃作業が行われました。参加した組合員は、水辺のステージやイベント広場周辺の高圧洗浄を行い懸命に清掃していました。

かのやカンパチ で地域おこしだ~!!



こんにちは！かのやカンパチロウです。錦江湾の湾口に近い鹿屋沖は潮流が速いため、ここで養殖された僕たちカンパチは天然に近い味となり、鹿屋市漁業協同組合（以下 漁協）は全国有数のカンパチ養殖の生産地として知られているんだ。

でも、養殖業を取り巻く環境は、価格の低迷や原油高、餌料の高騰などで厳しい経営状況にあつて、年間売り上げも平成12年頃のピーク時から約半分の37億円まで落ち込み、生産者も減少しているんだよね。

そこで、漁協では青年部を中心に「かのやカンパチ」を多くの人たちに知ってもらおうと、九州で最も人の集まるJR博多駅前広場で、カンパチのつかみ捕りを目玉にした「博多カンパチジャック」をやったんだ。

また、僕、カンパチロウを採用(?)してくれたり、PRソングやプロモーションビデオの製作など、楽しい企画に取り組み、テレビ・新聞・ラジオ等で多数取り上げられているんだよ。

これからは、全国のイベントや物産展へ積極的に参加して（僕はどこへ行くときも泳ぎだけどネ）、「かのやカンパチ」と鹿屋の認知度向上に取り組んでいくんだ~!

JR博多駅前広場でPR

7月26日(日)、福岡市のJR博多駅前広場に、約5メートル四方のプールが設置され、福岡の小学生193人が、人気イベントのカンパチのつかみ捕りに挑戦。勢いよく逃げ回るカンパチを捕まえようと、子どもたちは、ずぶ濡れになりながら必死に追いかけ回していました。

会場では、カンパチダンス披露や観光PR、特産品販売などもあり、多くの人々で賑わいました。

次回は、10月3日(土)に東京都こまえ泊江市役所での開催が計画されています。



プロフィール

かのやカンパチロウ

かのや水産の平社員。かのやカンパチの普及促進や販路拡大を狙い、全国各地で活動中。



さあみんな

Let's Dance

～PRソングにあわせてカンパチダンスを踊ろう！～

作詞・作曲：小佐井彰史&傷彦 (制作：クジラアパートメント)
歌：公務員系アイドル government worker (ガヴァメント・ワーカー)

漁協では、「かのやカンパチ」PRソング「COME ON! PARTY! かのやカンパチ!」のイメージソングを作成。完成した曲は、幅広い年代に親しみやすく口ずさみやすい曲調となっています。

ボーカルは公務員系アイドル government workerで、歌詞は、「かのやカンパチ」の育った環境や鮮度の良さ、漁師たちの思いなど、「かのやカンパチ」の魅力が伝わるものとなっています。

また、曲に合わせて踊る「カンパチダンス」

を市役所のダンス部と一緒に完成させました。カンパチの泳ぎや漁師の動作を取り入れた楽しい振り付けで、子どもから大人まで楽しく踊れます。プロモーションビデオの撮影会には、漁協関係者だけでなく、保育園児や小学生など多くの市民がダンサーとして参加しました。

みなさんも、出世魚のカンパチにあやかって、運動会や町内会のお祭りなどで踊ってみませんか？ダンスに関することは、市農林水産課(☎31-1117)まで。

動画はココ!!



▼博多カンパチジャック記者会見



これまで漁協青年部は、ご協力いただいた方々の熱意に引っぱられるように成長する場面もあり、感謝しています。これからは青年部をはじめ鹿屋市漁協は、地域に愛される団体となるよう一生懸命頑張ります。

今年2月、鹿屋市商店街連合会の方々と協力して第5回 Show-1 グルメグランプリに、かのやカンパチを使った『カンパチエリア』で出場。初参加で準優勝という好成绩を収めることができました。

また、博多カンパチジャックも、多くの方々の協力により大成功を収められ、有り難く思っています。



鹿屋市漁業協同組合
おしげりゅうさく
大重 竜作さん

夏祭り写真集

Photo
Gallery

2015



10th Anniversary of the municipal system of Kanoya City

祝 鹿屋市市制施行10周年

かのや夏祭り



鹿屋市では、8月1日・2日に「かのや夏祭り」を開催。1日の本祭は、音楽隊パレードや御巡行のほか、市街地で踊り連32チーム約2,650人が参加しての「総踊り」が行われ、伝統的な踊りや現代風にアレンジしたダンスなど、様々な踊りで見物客を楽しませていました。2日は「納涼花火大会」が古江港で行われ、レーザー光線と花火のコラボレーションが行われたほか、最後は大隅半島最大の2尺玉が打ち上げられ、観客は約8,000発の花火に酔いしれていました。

美里あいら夏祭り



吾平町では、8月2日、「美里あいら夏祭り」を開催。商店街を練り歩くお神輿に、沿道から大量の水が浴びせられると、担ぎ手たちは笑い声や悲鳴をあげていました。また花火大会では、約3,000発の花火が多くのお客を魅了していました。

くしら夏祭り2015



串良町で、7月27日、「くしら夏祭り2015」を開催。会場の串良総合支所多目的駐車場周辺では、7チームの踊り連や、7組のフラダンス、車が当たる抽選会などのほか、花火も打ち上げられ、訪れた大勢の観客は祭りを楽しんでいました。



▲鹿屋女子高書道部部長の菌田結理奈さん(中央)が揮毫した看板。
5月28日、水流千聡さん(左)、前田日向子さん(右)の2人の副部長
とともに市役所を訪れ寄贈されました。

国勢調査への 回答は義務です！

統計法に基づく国勢調査においては、調査票等に記入して提出するなど、国勢調査への回答が義務づけられています。



10月1日は国勢調査

～ニッポンの今を知り、未来を創るための調査です～



国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、国内に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。

調査結果は、少子高齢化の将来予測、地域の人口の見通し、住みよい街づくりのための計画策定、防災計画の策定など、私たちの暮らしのために役立てられます。

問 市情報行政課国勢調査実施本部(7階) ☎31-1173

国勢調査の概要

- ◎調査基準日
平成27年10月1日時点
- ◎調査期間
9月10日(木)～10月7日(水)
- ◎調査項目
17項目(性別、出生の年月、就業状態、世帯員の数 など)
- ◎調査結果の公表予定
平成28年2月 集計速報値
平成28年10月 調査結果詳細

前回(平成22年)調査との主な変更点

【調査方法】インターネットで回答可能に！

紙の調査票の配布に先行してオンライン調査を実施します。インターネットを利用可能な環境があれば、パソコンやスマートフォンから回答することができます。

【調査事項】調査項目の改善！

前回の調査項目の中で最も記入状況の悪かった「住宅の床面積」の項目は削除しました。

また、東日本大震災による人口移動の状況を把握するため、「現在の住居における居住期間」、「5年前の住居の所在地」の2項目が追加されています。

記入内容は厳重に保護されます！

統計法では、調査を行う職員に対し、次のとおり厳格な対応を定めていますので、安心してご回答ください。

● 守秘義務

調査に従事して知り得た個人や団体の秘密を漏らしてはならない。

● 利用制限

統計調査の目的以外に、調査票の記入内容を利用したり、提供してはならない。

● 適正管理

調査票を適正に管理するための措置を講じなければならない。

調査結果の活用事例

● 各種法令に基づく利用

選挙区の改定、法定人口、地方交付税の算出 など

● 行政上の施策への利用

子育て支援策、高齢者福祉対策、防災計画の策定、都市交通計画 など

● 学術研究、企業での利用

将来人口・世帯数の推計、商品開発やサービス需要予測 など

国勢調査の流れ

9月10日～12日に調査員が、インターネット回答用ID等を各世帯に配布

9月20日までに
インターネットによる
回答

未回答

回答

9月26日～30日に
調査員が
「紙の調査票」を
配布

調査終了

調査票記入

10月1日～7日に
調査員が
「紙の調査票」を
回収

「スマート国勢調査」のポイント！

- 仕事で帰宅する時間が遅くなったり、日中不在がちにすることの多い世帯であっても、期間中は、いつでも好きな時間に回答できます。
- 不正なアクセスなどの監視を24時間行っていますので、回答データは厳重に守られます。

スマート国勢調査 インターネットでの回答に ご協力ください！

平成27年国勢調査においては、正確かつ効率的な統計の作成を行うとともに、皆さんの記入負担の軽減、利便性の向上を図るなどの観点から、国はインターネットでの回答を推進しています。

インターネットによる回答数は、全国で1千万世帯を超えるものと想定しており、世界最大級の規模となります。

パソコン、タブレット、スマートフォンから回答いただける「スマート国勢調査」にご協力ください。

いつでもどこでも
便利に回答！
パソコンやスマホでの
回答が可能に！





募集・申請

市消費生活センター

「消費生活相談員」を募集

●募集職種＝消費生活相談員（非常勤職員）

●募集人員＝1人

●雇用期間＝10月1日（木）～平成28年3月31日（木）

※更新する場合有り

●勤務場所＝市消費生活センター

●勤務日＝週4日勤務

●職務内容＝消費生活相談の受付・処理及び啓発業務

●賃金

●無資格者＝154,700円

●有資格者＝169,000円

※平成27年度は有資格者も無資格者の賃金と同額

●就業時間＝8:30～17:00

※厚生年金・社会保険・雇用保険に加入

●対象者＝普通自動車免許を有する人で、パソコンの基本操作ができる人

※消費生活専門相談員及び消費生活アドバイザーの有資格者を優先

●選考方法＝面接

●面接日＝9月18日（金）

※時間は応募時に通知

●面接場所＝市役所4階401会議室

●応募方法＝履歴書を直接持参又は郵送

●応募期間＝9月1日（火）～17日（木）

※必着

〇市消費生活センター（2階）

〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

☎31-1169



地域密着型サービス事業者を募集

●内容＝次の各介護サービスの整備事業者を募集

サービスの種類	対象地域
1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	鹿屋東中学校区（利用者25人まで）
2 小規模多機能型居宅介護	第一鹿屋中学校区及び花岡中学校区（利用者25人まで）
	吾平地区（利用者25人まで）
4 認知症対応型通所介護（共用型）	鹿屋東中学校区（利用者3人まで）
	第一鹿屋中学校区及び花岡中学校区（利用者3人まで）

※募集事業者数は、各サービスいずれも1事業者

●対象事業者＝次のすべての条件を満たす事業者

●29年度までに整備可能なこと

●事業の実施に必要な土地及び建物、人員、設備等を確保できること

●高齢者や障害者等を対象とした福祉サービスの運営経験を有すること

●市町村税及び国税を滞納していないこと

●選考方法＝書類審査、現地調査、プレゼンテーション

●応募方法＝直接申込

●応募期間＝9月1日（火）～18日（金）

●その他＝募集要項については、8月21日（金）から、市ホームページに掲載予定

〇市高齢福祉課（1階⑨番窓口）

☎31-1116

アルコール問題で悩んでいる家族のつどい

●内容＝メンタルホスピタル鹿屋の作業療法士等による講話（ミニ勉強会）及び座談会

●日時＝9月25日（金）13:30～15:00

●場所＝大隅地域振興局1階小会議室

●参加料＝無料

●その他＝事前に電話で予約が必要

〇大隅地域振興局地域保健福祉課

☎52-2124

市保健相談センター嘱託職員を募集

●募集職種＝保健師又は助産師・看護師（嘱託職員）

●募集人員＝1人

●雇用期間＝11月2日（月）～平成29年3月31日（予定）

●勤務場所＝市保健相談センター

※保健指導や訪問指導等での外勤有り

●勤務日＝週5日勤務

●職務内容＝母子保健業務全般

●賃金＝176,200円

●就業時間＝原則として8:30～17:00

※厚生年金・社会保険・雇用保険に加入

●対象者＝保健師又は助産師、看護師のいずれかの免許を有し、かつ普通自動車免許を有する人

●選考方法＝面接

●面接日＝10月15日（木）予定

●面接場所＝市保健相談センター

●応募方法＝履歴書を直接持参又は郵送

●応募期限＝10月13日（火）※必着

〇市保健相談センター ☎41-2110

〒893-0007 鹿屋市北田町11-6

「警備業務員養成講習」の受講者を募集

●内容＝施設警備及び出入りチェックの管理等を実技と学習で習得する講習

●期間＝9月14日（月）～30日（水）

●場所＝市シルバー人材センター

●対象者＝ハローワークかのかのやで求職登録している55歳以上の人

●定員＝20人

●受講料＝無料

●応募方法＝ハローワークかのかのやに置いてある申込書に必要事項を記入し郵送又はFAX

●応募期限＝8月25日（火）

〇県シルバー人材センター連合会

〒890-0053 鹿児島市中央町9-1

☎099-206-5422 FAX099-206-5410



肝属中部土地改良区の事務局長 (嘱託職員)を募集

- 募集職種=事務局長(嘱託職員)
 - 募集人員=1名
 - 雇用期間=平成28年4月1日~平成29年3月31日
 - ※雇用期間満了時に更新の可否を判断
 - 勤務場所
 - 肝属中部土地改良区
 - 荒瀬ダム管理棟(肝付町波見)
 - 勤務日=週5日勤務
 - 職務内容=職員の指導、財産・土地台帳等の整備、ダム管理等の指導 など
 - 賃金=180,000円
 - 就業時間=8:30~17:15
 - ※通勤手当、時間外手当、賞与、資格手当の支給有り
 - ※大雨警報等発令時は、休日及び夜間での緊急勤務有り
 - 対象者=次のすべての条件を満たす人
 - ダム管理主任技術者及びダム水路主任技術者等の資格を有し、土地改良事業に関する知識・経験が豊富な人
 - ダム所在地まで1時間以内に到着できる本市又は肝付町に居住可能な人
 - 選考方法=書類選考後、面接
 - 応募方法=事前にハローワークかのや(☎42-4235)で紹介状を申請のうえ、発行されたハローワークの紹介状及び履歴書を郵送
 - 応募期間=8月14日(金)~9月15日(火)
- ☑肝属中部土地改良区(肝付町役場南別館1階)
〒893-1207 肝属郡肝付町新富98
☎45-7120



▲荒瀬ダム

防衛大学校学生、陸上自衛隊高等 工科学校生徒を募集

- 募集種目、受験資格等

募集種目	受験資格	申込期間
防衛大学校学生	推薦 高卒(見込みを含む)21歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる人	9/5(土)~9(水)
	総合選抜	9/5(土)~9(水)
	一般(前期)	9/5(土)~30(水)
陸上自衛隊高等工科学校生徒	一般(後期)	1/20(水)~29(金)
	推薦 男子で中卒(見込みを含む)17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる人	11/1(日)~12/4(金)
一般	男子で中卒(見込みを含む)17歳未満の人	11/1(日)~1/8(金)

- 申込方法=募集要項、志願票、受験票を自衛隊鹿兒島地方協力本部鹿屋地域事務所に請求し、必要事項を記入のうえ提出

☑自衛隊鹿兒島地方協力本部鹿屋地域事務所 ☎42-4386

「稲刈りで国際交流」の参加者を募集

- 内容=高隈の田んぼで、外国人研修員と一緒に稲刈り体験
- 日時=9月27日(日) 9:30~14:00
- 集合場所=カピックセンター
- 定員=30人(定員になり次第締切)
- 参加料
- 中学生以上=600円
- 小学生以下=300円
- ※参加料は昼食代を含む
- 応募方法=電話
- 応募期限=9月25日(金)
- その他=託児が必要な人は、9月18日(金)までに申込(託児料は無料)

☑カピックセンター ☎45-3288

鹿兒島県立農業大学校の入学生を募集

一般入試

- 受験資格=次のすべての条件を満たす人
- 高校卒業者(見込みを含む)、又は高校卒業と同等以上の学力を有すると知事が認めた人
- 高校卒業後、農業に従事する見込みがあり、心身共に健康な人
- 定員
- 農学部=70人
- 畜産学部=45人
- 試験日
- A日程=11月25日(水)
- B日程=平成28年1月27日(水)
- C日程=平成28年2月24日(水)
- 申込方法=出願書類を郵送
- 申込期間
- A日程=10月7日(水)~11月4日(水) ※当日消印有効
- B日程=平成28年1月6日(水)~1月20日(水) ※必着
- C日程=平成28年2月3日(水)~2月17日(水) ※必着

推薦入試

- 受験資格=次のすべての条件を満たす人
- 県内の高校を平成28年3月卒業見込みで高校校長が推薦する人
- 本人又は保護者の現住所が県内にある人
- 本校への入学を強く希望する人
- 卒業後、県内において農業に従事し、地域の農業振興に尽くす意志が強く、心身共に健康で優秀な人
- 学業成績の教科科目の評定値平均が「3」以上の人
- 定員=学科定員のおおむね1/2以内
- 試験日=10月7日(水)
- 申込方法=出願書類を郵送
- 申込期間=8月26日(水)~9月16日(水) ※当日消印有効

☑県立農業大学校 〒899-3311
日置市吹上町和田1800
☎099-245-1071

市勤労者交流センター講座体験Day

●内容＝市勤労者交流センターで実施している各種講座を1日体験するイベント

●体験講座＝親子でリトミック、ヘアアクセサリーづくり、3B体操、和菓子づくり、パンづくり など(10講座程度)

※人数制限のある講座有り(先着順)

●日時＝9月5日(土) 10:00～15:00

※各講座によって開催時間に違い有り

●場所＝市勤労者交流センター

●参加料＝無料

※ただし材料費が必要な講座有り

●その他＝事前に電話で予約が必要

市勤労者交流センター ☎44-9088

「大人の食育講座」の参加者を募集

●内容

●鹿屋体育大学講師の長島 未央子 氏による「腸内細菌と健康」についての講演
●坪水醸造(株)常務取締役の坪水 徳宏 氏による「子どもに教えたい発酵食品」についての講演

※講演終了後、昼食会有り

●日時＝9月5日(土) 10:00～12:00

●場所＝鹿屋アスリート食堂

●定員＝20人

●参加料＝無料(別途昼食代が必要)

●応募方法＝電話

●応募期限＝8月31日(月)

市鹿屋アスリート食堂 ☎46-3480



お知らせ

あぜ
畦や土手の適切な管理をお願いします

最近、未管理の畦や土手について苦情が寄せられています。

近隣への迷惑はもとより、道路に面した所では見通しが悪くなり、交通事故の原因にもなる恐れがあります。農地を所有している人や借りている人は、畦や土手の適切な管理をお願いします。

市農業委員会事務局(6階)

☎31-1131

平成27年度ストレッチ・ウォーキング研修会の参加者を募集

●内容

期 日	内 容
9/9(水)	楽しく健康づくりに取り組もう～ストレッチの基本・効果～
10/7(水)	中高年からの筋力トレーニング～いつでも、どこでも、さあ、始めよう～
11/4(水)	脳を活性化する運動～脳いきいき体操～

●講師＝川尻 彰 氏(健康づくりフォーラム健康運動指導士)

●時間＝9:30～11:00

●場所＝市保健相談センター

●定員＝20人(定員になり次第締切)

●参加料＝無料

●応募方法＝電話

●応募期間＝8月20日(木)～31日(月)

●その他＝心臓病等で医師から運動を禁止されている人の参加は不可

市保健相談センター ☎41-2110

「第1回市立図書館 図書館を使った調べる学習コンクール」の作品を募集

●内容＝自分の「知りたい」と思う謎を市立図書館、各総合支所や各小中学校の図書室の資料を使って調べまとめた作品を発表するコンクール

●作品の規格

●小学生＝B4までの大きさの用紙50ページ以内

●中学生＝A4までの大きさの用紙50ページ以内

※作品には、「調べる学習」に利用した資料名及び図書館(室)名、図書館(室)を使った感想を記載すること

●対象者＝市内の小中学生、又は大人と子どものグループ(親子や、教員と児童・生徒)

●応募方法＝学校又は図書館へ提出

●応募期間＝9月1日(火)～30日(水)

●その他＝12月に特別賞受賞者の表彰式を開催予定

市立図書館 ☎43-9380



募集・申請

市勤労者交流センター

「秋★特集講座」の受講者を募集

●内容等

No.	期 日	講座名	定員
1	9/3(木)	マイホーム購入にまつわる話	15人
2	9/3(木)	簡単中華料理	16人
3	9/4(金)	秋野菜のパスタ	16人
4	9/8(火)	カービング 野菜の飾り切り	10人
5	9/9(水)	笑いヨガ	20人

●時間＝10:00～12:00

※No.2のみ19:00～21:00

●対象者＝学生を除く市内在住又は勤務する人

●受講料＝無料

※No.2・3・4は、材料費500円が必要

●応募方法＝直接来館又は電話で応募するか、氏名・ふりがな・性別・年齢・住所・電話番号・託児の有無(子どもの名前と生年月日)・希望講座名を明記してFAX又はメール

●応募期限＝8月26日(水)

●受付時間＝平日の8:30～20:30

●その他＝応募多数の場合は抽選し、決定者のみ連絡

※定員に満たない場合は開講できない場合有り

※1歳半～6歳(未就学児)の子どもは託児可能

市勤労者交流センター

☎・FAX44-9088

kinrokoryu@zenkei.jp





イベント

犬・猫譲渡会「里親探し」

- **内容**＝特別な事情により飼育できなくなった犬・猫の新しい受入家庭を見つけるための譲渡会
- **日時**＝8月23日(日) 11:00～15:00
- **場所**＝プラッセだいわ鹿屋店駐車場(ホテルしらさぎ側)

● **料金**＝無料

※ただし、避妊・去勢をしていない犬・猫の場合、自己負担として手術代(実費)及び預かり金が必要

● **預かり金**

犬＝5,000円

猫＝3,000円

※預かり金は手術後に返却

● **その他**＝ボランティアについても募集

関わんにゃんネット(中原)

☎080-6434-0570

大腸がん予防講演会

- **内容**＝日本で増加傾向にある「大腸がん」の予防についての講演
- **講師**＝西俣 寿人 氏(県民総合保健センター)
- **日時**＝9月4日(金) 14:00～15:00
- **場所**＝市中央公民館

● **入場料**＝無料

関市保健相談センター ☎41-2110

第27回鹿屋地区

「健康ハート市民セミナー」

- **内容**＝9月6日(日)～12日(土)の「救急医療週間」に合わせて、脳卒中についての講演会及び実技指導を行う市民セミナー

● **講師**＝富士川 浩祥 氏(池田病院脳神経外科医師)

● **実技指導**＝大隅肝属地区消防組合職員による心配蘇生法

● **日時**＝9月10日(木) 14:00～16:00

● **場所**＝市医師会館

● **参加料**＝無料

関市保健相談センター ☎41-2110

屋外広告物はルールを守って設置しましょう

9月1日(火)～10日(木)は、屋外広告物適正化旬間です。

屋外広告物が無秩序に設置されると、まちの美観を損なうとともに事故の原因にもなるため、ルールが定められています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

● **屋外広告物を設置するためのルール**

市内全域で屋外広告物の設置については、制限又は禁止されています。屋外広告物を設置する時は、あらかじめ市都市政策課へご相談ください。

なお、自分の店舗や、会社に表示する店舗名や会社名などの広告物でも、一定の表示面積を超える場合は許可が必要です。また、許可に当たっては屋外広告物の種類と大きさに応じて手数料がかかります。

※次のような物件には、地域に関係なく、原則として広告物を表示・設置してはいけません。

(例) 電柱、アーケード支柱、街路樹、信号機、道路標識、橋、トンネル、分離帯、道路上のさく、消火栓、郵便ポスト、電話ボックス、道路や歩道の路面 など

● **公共掲示板設置箇所**

張り紙(ポスター)等の掲出には、次の公共掲示板をご利用ください。

- 市役所前(共栄町)
- 鹿屋中央高校前バス停付近(寿8丁目)
- 慰霊塔前交差点付近(今坂町)
- 大隅地域振興局前(打馬2丁目)
- まちなかパーク南側(北田町)

関市都市政策課(4階) ☎31-1130



▲市役所前の公共掲示板

新たな図書利用サービスを開始します

インターネットや電話で予約した公共図書館の図書をリナシティかのや等で貸出・返却ができるサービスを開始します。

蔵書検索・貸出予約は、市立図書館ホームページ(<http://www.oosumilib.jp/>)のほか、市立図書館の窓口や電話でもできますので、ぜひご利用ください。

● **開始日**＝9月1日(火)

● **利用方法**＝次の施設の各窓口で図書利用カードを提示し貸出

● **利用できる施設**＝リナシティかのや(情報プラザ窓口)、東地区学習センター、西原地区学習センター

● **利用時間**＝9:00～17:00(平日のみ)

※返却は、他の施設の返却ブックポストからでも可能

関市生涯学習課(6階) ☎31-1138

海区漁業調整委員会委員 選挙人名簿の登載申請について

平成27年漁業調整委員会委員の選挙人名簿を作成します。

この名簿は、漁業に従事している人の申請に基づいて作成されます。

来年夏には、任期満了に伴う委員選挙が執行されますが、今回の選挙人名簿に登載されないと投票することができません。対象者はぜひ申請してください。

- **対象者**＝次のすべての条件を満たす人
 - 20歳以上の人(平成7年12月6日までに生まれた人)
 - 市内に住所又は事業場のある人
 - 1年に90日以上、漁船を使用する漁業を営む人又は漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕もしくは養殖に従事する人

● **申請方法**＝市選挙管理委員会事務局、高須出張所、花岡出張所、市漁業協同組合のいずれかに申請書を提出

※申請書は各提出先に有り

● **申請期限**＝9月4日(金)

関市選挙管理委員会事務局(5階)

☎31-1142

Health Care

まちの 保健室



子どものスキンケア

暑くて湿気の多い夏は、「汗も」や「とびひ」など、子どもの肌トラブルが多い時期です。子どもの肌の特徴を知り、基本的なスキンケアをしっかりと行いましょう。

子どものお肌の特徴

- 有害物質から体を守り、体内の水分を維持する「皮膚のバリア機能」が、赤ちゃんは未発達
- 乳幼児の皮膚の真皮の厚さは、大人の2分の1～3分の1
- 生後2～3か月から思春期前までの子どもの肌は、乾燥しやすい傾向
- 乳幼児は新陳代謝が盛んで汗っかき



基本的なスキンケア

◎「清潔」「保湿」

毎日お風呂に入り、汚れのたまりやすいくびれ部分のほか、おでこやほほなど顔も石けんで洗います。洗った後は乾燥防止に保湿クリームやローションを塗りましょう。また、吸湿性の良い肌着にして、汗をかいた時はこまめに替えましょう。

◎新生児の「にきび」と「脂漏性湿疹」

生後2か月ごろまでの赤ちゃんは、皮脂の分泌が盛んで、顔に「にきび」や黄色いかさぶたのような「脂漏性湿疹」ができます。かさぶたは無理にはがそうとせず、入浴前にワセリンかベビーオイルなどを塗り、ふやかしてから石けんで洗いましょう。

◎男の子のおちんちん

おちんちんは、表面だけでなく包皮の中にも垢がたまり、おちんちんの先が腫れる「亀頭包皮炎」になります。

お風呂でおちんちんの包皮をむいて、他の体の部分と同様に洗い、包皮をもとに戻しましょう。



問 市保健相談センター ☎41-2110

8月・9月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
8月16日	㊦ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	㊧ 児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	㊨ 検見崎病院	西原1丁目	43-2991
23日	㊩ おばま医院	寿2丁目	42-5235
	㊪ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊫ はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211
30日	㊬ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊭ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊮ そえじまクリニック	旭原町	41-6800
9月6日	㊯ 福田病院	寿3丁目	43-4191
	㊰ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊱ 小林クリニック	上谷町	41-0700
13日	㊲ 園田クリニック	旭原町	43-8181
	㊳ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊴ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119

◎テレホンガイドかのか ☎ 42-4000

週末の休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎ 43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
8月16日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	新中須医院	東串良町池之原	63-2010
23日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
30日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
	児玉医院	東串良町川東	63-8522
9月6日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
13日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
8月14日	近藤歯科医院	西原4丁目	44-5373
15日	貴島歯科医院	札元1丁目	44-5000
16日	さかもと歯科クリニック	寿8丁目	44-2003
23日	重久歯科医院	向江町	42-4470
30日	島田歯科	打馬2丁目	44-0180
9月6日	おおやま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210
13日	武田歯科医院	今坂町	44-1619

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。



6

月号の表紙のあじさいきれいな毎日気分は晴れませんが、元気の出る花ですね。私も10種類25本のあじさいを育て、ミニあじさいロードを皆さんに見てもらっています。いつか広報紙の表紙に…。(さくら母さん・68歳・女性)

お便りありがとうございます。

「さくらの母さん」は、皆さんに喜んでもらうと愛情をもって、庭のあじさいを一生懸命育てていらっしやるのでしょね。雨の日でも景観を楽しむことができる鹿屋のあじさいの名所になれば良いですね。

7

月号の広報で6次産業のことを知りました。鹿屋の食資源を活かした商品が生まれるのはうれしいです。紹介されていた商品も気になる物が多かったです。まとめて購入できる場所があると良いなと思います。(アイスティーさん・33歳・女性)

鹿屋は食の宝庫と言われるほどたくさん農水産物があります。広報でも紹介しましたが、6次産業化に地域で取り組む「地域6次産業化」を進めることにより、まだまだ多くの商品が、手軽に購入できるようなものと思いますので、ご期待ください。

広

報お知らせ版は、大切なことがいろいろ書かれていて、いつも注意して紙面を読ませていただいています。最近、文字が小さいですね。表で書かれているものも読みづらい時があります。私は70歳で眼鏡をかけています。高齢者の読者も多いと思うので、紙面や予算の都合があるでしょうか、もう少し文字が大きいと助かります。(I・Mさん・70歳・女性)

いつも「広報かのや」を読んでいただきありがとうございます。広報誌は読みやすさが一番大事だと思っています。ご要望の件ですが、文字を大きくすれば、情報量を減らさなければならぬという問題も生じます。今後も工夫しながら市民の皆さんに「人に優しい広報誌」と感じてもらえるような紙面づくりに努めていきますので、ご理解ください。

リ

ニユールした広報紙、毎回楽しみに拝見しております。1歳8か月の孫がいますが、大阪育ちの婿さんいわく、雨の休日や連休等に鹿屋は乳幼児連れで親子で楽しめる場所がなく、都城や鹿児島市内のショッピングセンター等で過ごすそうです。鹿屋近郊で、雨の日も楽しめる場所はないものでしょうか。あったら教えてください。(はるちゃん・55歳・女性)

お便りありがとうございます。最近、多くの店が1か所に集まって様々な買い物ができるショッピングモールは日本でも多くなり、ちょっとしたテーマパークにも引けをとらない規模の店舗も見受けられるほどです。残念ながら市内にはそういったところはありますが、「リナシテイかのや」は、乳幼児が遊べるつどいの広場や映画館、商業施設が併設されています。また市立図書館の絵本コーナーなどもご利用されてみてはいかがでしょうか。

このほか、複数のおハガキをいただきました。今号で掲載できなかったおハガキについては、ホームページで公開しています。

No.231

市民の皆さんからの お便りを募集

広報紙への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市広報広聴課
「市民のひろば」係

☎ 31-1123



8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 広報広聴課
Kanoya 「市民のひろば」 行

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

ご希望のプレゼント

A ・ B

明日への扉

No.8

Kazuyuki Taguchi

田口 和行さん

昭和57年鹿屋市生まれ。鹿屋高校卒業後、平成13年4月鹿児島大学教育学部(数学専修)に入学。平成18年に寿の実家に戻り、作曲活動を本格的に開始。クラシックの流れで新しい音楽を追求する「現代音楽」の分野で高く評価されている。(33歳)



音楽を楽しめる「空間」を
より多くの人に提供したい



数学的理論に基づいた独自のシステムで作曲を行う。都市部の演奏家からの信頼も厚く、楽譜は海外でも出版された。鹿屋に住みながらのこうした幅広い活動に、国内外から驚きと賞賛の声が上がっている。

小学生からシンガーソングライターになるのが夢で、小学6年生ごろから独学で作詞・作曲のまね事をはじめ、中高生時代も文化祭などで歌っていました。意外かも知れませんが大学は数学科を専攻。数学が好きだったことと、数学科を出ているミュージシャンが多かったことが、その理由でした。

大学の前半は作曲しながらライブばかりしていました。次第に編曲もするようになったり、友達が制作したパソコンゲームのBGMを依頼され作曲したりと、次第に作曲の幅が広がっていききました。

でもそれまで音楽を習ったことは一切無く、全くの独学だったので、クラシックの知識は皆無。編曲やBGMには、やはりクラシックを知らないダメだと思って勉強し始め、そこから「現代音楽」というジャンルに出会い、数学や建築の理論で作曲できることを知りました。数学を学んできた私は、抵抗無く自然に受け入れることができ、その手法を用いて作曲するようになった。

平成18年に鹿屋に戻ってやり始めたのは、自分がステージに立つのではなく、楽譜を他者に委ねる音楽です。全くつてもコネも無い中で助かったのはインターネットで

た。平成21年に現音作曲新人賞富樫賞を受賞したのを機に近況報告代わりにツイッターを始めたところ、多くの知り合いを得て、今では作曲依頼も年に10曲以上いたたくようになり、発表する場も増えました。また、平成24年からは、鹿児島に日本のトップクラスの演奏家を招き、世界でもやったことが無いプログラムを持ち込んだ自主公演も継続的に企画しています。これは都市部から大きな反響を呼んでいます。

今年、国民文化祭開会式のオーケストラ編曲を任せていただき、また松永太郎さん演出のミュージカル「花いくさ」の音楽監督も務めているため、大変多忙な毎日ですが、様々な業種の方々と一つのステージを作り上げる醍醐味を楽しんでいます。

「流されるから遠くに行けると、あるクリエイターは言いました。とにかく我が張る芸術の世界。その中で自分の主張だけでなく人の意見を受け入れると、結果的に思いも寄らない所へ行けるという意味ですが、私も実感しています。

鹿屋に住みながら世界に発信できる時代。地方からでも、新しい創作に触れられる機会を一つでも多く作れたらと思っています。

つなぐいのち、つながるこころ。

池田葬祭

では
いかなる「お葬式」でも対応させていただきます

明朗会計
安心価格が
もっとうです!

家族葬

¥176,000~

お葬式の事前相談・ご依頼・など、お気軽にお問い合わせくださいませ。

池田葬祭(24時間 365日対応)

鹿屋市王子町 3967-7

☎0994-40-4444

Rinaikai
林愛会

困ったな~
どうしよう...
そんな時は一人で考え
ずに、まず相談を!!

子どもに関する相談を24時間で受け付けます。

電話:0994-45-7300
Mail:info@tunagari-rinaikai.com

子ども相談・支援ルーム **つながり**
〒893-0064 鹿屋市西原2丁目33番12号1F

PHOTO STUDIO H

フォト スタジオ アッシュ

レンタルスタジオ料金表

スタジオ...¥4,000/60分
(照明・スクリーン込)

衣装・カメラ持込みOK!

時間内に何枚でも撮影OK!
撮影データはすべて持ち帰りOK!

証明写真ははじめました。

TEL 0994-45-6603 担当 末原 洋平
営業時間 10:00~19:00 鹿屋市寿5-10-6

地域の皆様が **みんなが立派にお葬儀を行えますように!**
会員です! ~そんな地域になりますように~

まごころ葬 **98,000円**
(仏事、神事を行わず親族のみでまごころをもって送る葬儀です。)

家族葬も **194,000円**
一般葬も プランのみ

斎場使用料・遺影写真・棺・骨つば・位牌
病院お迎え・通夜、火葬場の手伝い・役場手続き **無料**

24時間受付 お気軽にお問い合わせください

田崎斎場 鹿屋市田崎町108
バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8

家族葬の **池田屋** ☎0994-44-4440
葬儀相談係 池田 成利

Dream it, Try it, Do it

第6回介護職員初任者研修 10月開講

〈資格取得〉
初任者研修(有資格者)
実務者研修

風の村
働きませんか
(託児所完備)
入居しませんか
(お安くなりました)

介護職員実務者研修
毎月1日随時受付(通信制)

・子供(生後2か月以上)を預けて
介護の仕事はいかが。
・働きながら国家資格(介護福祉士)を
取りませんか。

風の村 計画
住: 高齢者住宅(風の城・風の舞)
医: 在宅療養支援診療所・訪問看護
介: 通所介護・訪問介護
福祉サービス: 居宅介護支援・ボランティアなど

鹿屋市野里町2485番地 TEL0994-36-6000 FAX0994-36-6001
風の村へようこそ 検索 詳細はホームページでご確認下さい。

福祉斎場は事前相談すると 金利手数料0円の分割払いOK!

観音福祉斎場 鹿屋市新生町
大崎福祉斎場 曾於郡大崎町
細山田福祉斎場 鹿屋市串良町細山田

【最高に充実した親族控室】

3斎場すべて100名収容ホール **¥200,000~**

私どもの福祉斎場(観音・細山田・大崎)は上記の金額と最高な設備の斎場で故人様を立派にお見送りすることができます。
ふくし葬儀社支配人 真角 浩一

お葬式のご依頼・ご相談・お問い合わせは
さくらくてんごく
☎ 0120-599-059

株式会社 **上村葬祭** 本社 鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4
(青山斎場敷地内)

広告のひろば

(株)新生社印刷
☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市広報広聴課になります。お気軽にお問い合わせください。